

講義名	財政学			授業形態	
担当教員	三原 裕子	開講期・曜日・時限	前期 月曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

主題と概要

【目的】税金は、我々が日常生活を送る上で非常に密接なものです。しかし、税金は出来れば払いたくなく、その負担を重く感じる事があります。一方で、税金のおかげで我々は様々な公共財やサービス享受でき、我々の生活を便利なものにしてくれています。本講義では、国の活動のうち支出に着目し、それが抱える課題や解決策などについて理解することを目的とします。

【内容】前半：日本の財政が陥っている状況についてゲーム理論を用いて考察する。
中盤：財政についてその歴史と制度を理解する。
後半：日本が抱える財政について問題を整理し、その解決策について社会保障や租税の観点から考察する。

【意義】本講義では、受講生自身が現代社会の諸問題を発見し、そして課題の解決の提案までを行えるように理論的な思考を鍛えるところに意義がある。

到達目標

- (1) 経済学の基礎的な知識を身に付け、理論的に物事を判断できる力を養うことができる。
- (2) 財政の仕組みについて理解し、現在の日本の財政の諸問題について整理できるようになる。
- (3) 財政の役割を理解することで、財政と我々の社会がどのように密接に繋がっているかについて認識できるようになる。
- (4) 新聞記事を読み、自分自身で政策の効果を評価するための知識を身に付けることができる。

提出課題

課題については講義中に適宜指示をします。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

小テストや課題の解説は次回の講義始めに行います。

評価の基準

課題（小テストを含む）40%、最終課題（あるいは学期末試験）60%により評価します。

履修にあたっての注意・助言他

授業中の私語、指示されていないタイミングでのスマートフォンの使用は厳禁です。授業の振替等について、静止画および動画での撮影は原則禁止します（個別の相談には応じますので、配慮等必要な方はご相談ください）。受講生の理解度に応じて、授業の内容・進め具合を変更する場合があります。授業では一次関数、方程式など必要最低限の数学を多用する場合があります。この科目の到達目標の実現のために、毎回出席し、課題を提出してください。Ryuka Portalの講義進捗等をしっかり把握してください。毎回の出席が前提です。レジュメ等授業にて配布された資料は無くさないよう各自管理してください（再配布はありません）。

教科書

.使用しない。					
---------	--	--	--	--	--

参考図書

.財政学。	神野直彦	有斐閣	3630	9784641165816
.コア・テキスト 財政学。	小堀隆士	新世社	2895	9784883842377
.世代間格差。	加藤久和	日経文庫	924	9784480066350

その他

レジュメ等を準備して配布します。

授業計画

1. イントロダクション：財政とは何か
予備内容（120分）：我々の日常生活において、財政とどのような関りがあるか考えてみる
復習内容（120分）：授業にて配布した資料を用いて、授業の流れを確認し理解を深めること
2. ゲーム理論の基礎
予備内容（120分）：事前に配布した資料を確認しておく
復習内容（120分）：授業内容について、分らなかった箇所等確認しておく
3. ゲーム理論：囚人のジレンマ
予備内容（120分）：前回の授業を思い出しながら、事前に配布した資料を確認しておく
復習内容（120分）：授業内容について、分らなかった箇所等確認しておく
4. 日本の財政問題について（ゲーム理論からのアプローチ）
予備内容（120分）：第2回、第3回の授業内容をしっかりと思い出し、自分で問題が解けるように振り返っておく
復習内容（120分）：授業内容について、分らなかった箇所等確認しておく
5. 財政の歴史について
予備内容（120分）：第1回の資料を確認しながら、配布した事前に配布した資料を確認しておく
復習内容（120分）：授業内容について、分らなかった箇所等確認しておく
6. 財政と予算について
予備内容（120分）：日本の予算額と内容について調べておく
復習内容（120分）：授業内容について、分らなかった箇所等確認しておく
7. 財政の指標について
予備内容（120分）：日本の財政の状況について調べておく
復習内容（120分）：授業内容について、分らなかった箇所等確認しておく
8. 資源配分機能
予備内容（120分）：事前に配布した資料を確認しておく
復習内容（120分）：授業内容について、分らなかった箇所等確認しておく
9. 所得再分配機能
予備内容（120分）：事前に配布した資料を確認しておく
復習内容（120分）：授業内容について、分らなかった箇所等確認しておく
10. 経済安定化機能
予備内容（120分）：事前に配布した資料を確認しておく
復習内容（120分）：授業内容について、分らなかった箇所等確認しておく
11. 日本の所得税制度について(1)
予備内容（120分）：財政の役割について（第8～第10回（予定））しっかりと資料を読み返し確認しておく
復習内容（120分）：授業内容について、分らなかった箇所等確認しておく
12. 日本の所得税制度について(2)
予備内容（120分）：事前に配布した資料を確認しておく
復習内容（120分）：授業内容について、分らなかった箇所等確認しておく
13. 日本の年金制度とその問題点
予備内容（120分）：事前に配布した資料を確認しておく
復習内容（120分）：授業内容について、分らなかった箇所等確認しておく
14. 事前種立方式(1)
予備内容（120分）：事前に配布した資料を確認しておく
復習内容（120分）：授業内容について、分らなかった箇所等確認しておく
15. 事前種立方式(2)

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

【経済学部】
経済学と財政学の基礎的な知識の習得（目標(1)、(2)）により、人間、社会、自然に関する学問的成果の基礎を身につけることができる。これを通じて、現代社会の諸問題を発見、課題の解決の提案（目標(3)、(4)）が出来るようになり、共通DPに貢献できる。

【商学部】
社会と財政との関りを理解すること（目標(2)、(3)、(4)）により、各業界が経済、財政とどのように変わっているかを理解することが出来る。これを通じて各業界の動向や問題点を発見することにつながり、共通DPに貢献できる。

【人間社会学部】
社会と財政学の基礎的な知識の習得（目標(2)）により、人間、社会、自然に関する学問的成果の基礎を身につけることができる。これを通じて、社会の仕組みや働き、人間心理などを理解することにより共通DPに貢献できる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

アンケート、小テスト、課題などの回収をクリックカー（Respon）にて行う場合があります。

実務経験の有無及び活用

備考